

# 希望

## お店を始めたいです

お待ちしています♡

震災前、八幡町で店舗を構えていた鈴木商店さんが、現在旧山田病院2階の阿部スポーツさんの隣で営業中です。おちよつと奥まった場所ですが、おにきいんですよねと、オーナーの久保まり子さんがおっしゃっていました。確かに階段にお店の案内は出ていますが、もともと店舗用に作られた建物ではないため、少し分りにくいかもしれません。それでも、銀行に来た方が来てくれたり、お得意様お客様同士が久しぶりに再会し、話し込むことも珍しくないので、暖かい店内はなぜかとてもゆくりとした時間が流れているように感じました。もうすぐ震災から一年がたちます。気持的にもいくらか落ち着いてきた方も増えていっているようで、自分の好



きな服を求める方が増えていっているようです。洋服を着替えるように、震災での辛い経験や気持ちを切り替えることはできないと思いますが、自分の好きな服を着ることで、嬉しい気持ちや楽しいと思える事が増えていたのではないかと思います。久保さんも、阿部さんの種類をそろえようと思うと、ストックできる数は少なくなりますが、いろいろな方の要望に充てられたらと思います。みなさん、お気軽にお越しくださいと、おっしゃっていました。

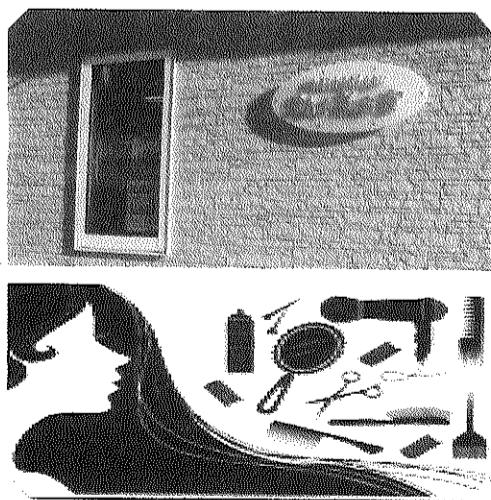
## 趣味が高じて

大浦小学校下の仮設住宅にお住いの五十嵐ミヤさん。社会福祉協議会主催の「よりあいっころ」に、手作りのお赤飯を持って参加してくださいました。前回も手作りの漬物をご馳走してくださいました。よ

せて頂くと、震災前はジョイスに野菜と手作りの漬物を卸していたとのことでした。最終は苦手だけど、花を育てたり、野菜を作るのが趣味で、それが高じて友人からジョイスでの販売を紹介してもらったんですと、楽しそうに話してくださいました。今回もご馳走してくださいました。お赤飯を

## 美容室オリーブ

昨年の12月23日に役場の向いに、かわいらしい美容室がオープンしました。ご存知の方も多いと思いますが、以前は中央町で営業していた鈴木美容室さんです。お客様からの再開希望の声に背中を押され再スタートすることを決めたそうです。震災後、ふさぎ込むことが多かった鈴木節子さんも、店に立つようになったら笑顔が戻ったそうです。再開して本当に良かったと思っています。お客様というふうな話をすること、たくさん元気がもてます。お赤飯と、節子さんは話してくださいました。町内は街灯も少なく、日が長くなってきたとはいえない営業時間が終わるころには真暗になり、帰りの道の不安もあるため、現在は午後5時以降の予約は受けつけていないそうです。また電話は店にあるこ



## 決のミサシガ

コマースでもお馴染みの決のミサシガ。御蔵の湯の下の仮設店舗内に事務所ができました。これまで町内では販売していませんでしたが、仮設店舗の事務所と道の取山田で販売を始めたそうです。被災した地域に仕事を、という目的で、三陸町越喜来で始めたこのプロジェクト。宮城若手グループで活動しているそうです。山田・大槌の

せてもらいたいと言っています。仮設住宅に入居してからは、友人から借りた畑と、自分の畑で野菜を収穫し、土曜日に朝市を聞いていたそうです。冬になり、朝市は休んでいるようですが、6・7月あたりから再開予定とのことでしたので、また改めてご紹介できればと思います。

とがり、予約の電話は営業時間内にお願したいとのことでした。TEL 02137662です。

## お知らせ



若手県土地家屋調査士会が出張相談を開始しました。場、所 旧山田病院3階  
相談日 毎週水曜日  
相談時間 午後1時〜3時  
民地又道路の境界点の確認  
又復元、各種表示登記の相談などを受け付けています。

代表を務める齊藤秀香さん。自分も不器用だからと言うお母さん達が、すごく上手に仕上げてくださいと話してくださいました。ミサシガを作る技術より、努力ややる気が大事だと話してくださいました。昨年は大変な事が起きて、たかさんの人達に支えていただいた年だったけど、今年はいよいよ自立し、歩きたす年にすればと、話してくださいました。仮設店舗は常時開いていないので、購入希望の方は道の取山田まで、お問い合わせは、090-1492-0878 齊藤さんまで。

